味の素株式会社 2020年3月期第2四半期 決算概要①

■財務諸表・外部影響等

連結損益計算書	19/4-9月	18/4-9月	增減額	增減率	19/7-9月	18/7-9月	増減額	增減率
売上高	5,387	5,464	▲ 77	▲1%	2,718	2,750	▲ 31	▲ 1%
持分法による損益	▲ 18	26	4 4	_	▲ 32	9	▲ 42	-
事業利益 *1*2	480	445	34	7%	202	228	▲ 25	▲ 11%
固定資産売却益	11	4	7	170%	3	1	2	113%
その他	16	28	▲ 11	▲ 42%	7	10	▲ 2	▲ 25%
その他の営業収益	27	32	▲ 4	▲ 14%	11	12	▲0	▲ 5%
固定資産除去損	18	16	1	9%	13	8	5	60%
その他	278	24	253	▲ 1,038%	255	9	246	2,588%
その他の営業費用	296	41	255	617%	269	17	251	1,404%
営業利益	211	436	▲ 225	▲ 51%	▲ 54	223	▲ 277	▲ 124%
受取利息	23	18	5	28%	11	9	1	19%
その他	12	16	A 4	▲24%	▲0	▲ 3	2	▲82%
金融収益	36	35	1	3%	10	5	4	81%
支払利息	18	15	2	19%	9	7	1	17%
その他	15	16	▲0	▲4%	2	▲0	3	▲ 732%
金融費用	33	31	2	7%	12	7	4	60%
税引前当期利益	213	440	▲ 226	▲ 51%	▲ 56	221	▲ 277	▲ 125%
法人所得税	85	137	▲ 51	▲37%	12	77	▲ 65	▲84%
税率	40.2%	31.3%			-	35.2%		
継続事業	127	302	▲ 174	▲ 57%	▲ 68	143	▲ 211	▲ 147%
非継続事業 *2	A 4	7	▲ 12	_	-	5	▲ 5	-
当期利益	123	310	▲ 186	▲60%	▲ 68	149	▲ 217	▲ 145%
親会社の所有者	70	260	▲ 189	▲ 72%	▲ 93	124	▲ 218	▲ 175%
非支配持分	52	49	3	6%	25	25	0	1%

		(単位:億円)
FY19 修正予想	FY19 期首予想	増減額
11,385	11,710	▲ 325
_	_	_
880	970	▲ 90
_	_	-
_	_	_
-	_	-
-	_	-
1	-	-
_	_	-
420	826	▲ 405
_	_	-
1	1	-
1	1	_
1	1	-
1	1	-
-	-	-
422	830	▲ 407
150	238	▲ 87
35.7%	28.7%	
1	-	-
1	-	-
272	592	▲ 320
180	500	▲ 320
92	92	_

- *| ヨイルが安島百浬ツバのが田口にた鉄レビ州並付待6、5元上向 元上が1回 郊が見、切が加井頂及が一版を目往見 * けガガロよめり渡址 *2・前第1四半期連絡会計 期間より物流事業は、非継続事業に分類しております。当社は2019年4月1日にF-LINE株式会社(旧味の素物流株式会社)に対する支配を喪失し、 第1四半期連結会計期間よりF-LINE株式会社は当社の持分法適用関連会社となりました。第1四半期連結会計期間において、支配の喪失に係る損益は非継続事業に含め、 持分法による損益は継続事業に含めております。
- ★ 当第2四半期連結累計期間では、動物栄養事業の製造設備、プロマシドール・ホールディングス社(以下、PH社)及びベーカリー事業の製造設備において減損損失を計上しております。 減損損失の内容を各段階利益別に記載すると以下の通りです。

(単位:億円) 営業利益 税引前 四半期利益 (1) 動物栄養事業の製造設備に係る減損損失 (2) 持分法で会計処理されているPH社に対する投資に係る減損損失 (33,33%出資相当) (3) PH社商標権に係る減損損失(33,33%出資相当) (4) ベーカリー事業の製造設備に係る減損損失 合計 149 42 42 38 29 228 38 38 269

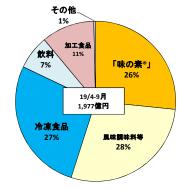
除く換算為替	19/4-9月	18/4-9月	増減額	増減率	19/7-9月	18/7-9月	増減額	增減率
日本食品	1,802	1,809	▲ 6	▲0%	917	927	▲ 9	▲ 1%
海外食品	2,348	2,334	14	0%	1,188	1,181	6	0%
ライフサポート	485	543	▲ 58	▲ 10%	240	266	▲ 26	▲9%
ヘルスケア	680	649	31	4%	340	306	33	11%
その他	133	128	5	4%	73	67	6	9%
売上高	5,451	5,464	▲ 13	▲0%	2,760	2,750	10	0%
日本食品	147	124	23	18%	76	70	5	7%
海外食品	255	225	29	13%	97	119	▲ 21	▲ 19%
ライフサポート	24	49	▲ 24	▲ 49%	7	20	▲ 13	▲ 62%
ヘルスケア	48	38	10	27%	23	18	4	24%
その他	7	8	▲0	▲2%	▲ 1	▲ 1	0	▲9%
事業利益	484	445	39	8%	204	228	▲ 24	▲10%

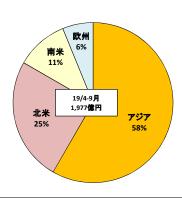
外部影響(対前年増減)	19/4-9月	19/7-9月
換算為替	売上高 ▲64 · 事業利益 ▲4	売上高 ▲42 · 事業利益 ▲1
貿易為替*	売上高 ▲約0 ・ 事業利益 ▲約0	売上高 ▲約5 ・ 事業利益 ▲約5
日本食品原材料	+2 (調味料・加工食品 +2、冷凍食品 +0)	+1 (調味料・加工食品 +1、冷凍食品 +0)
発酵原燃料	+8(主原料 +6、副原料 +2、エネルギー ▲0)	+5 (主原料 +4、副原料 +1、エネルギー ▲0)
コストダウン(日本食品)	+18 (調味料·加工食品 +9、冷凍食品 +8)	+7 (調味料・加工食品 +2、冷凍食品 +4)

^{*5}億円単位の概数で表示

為替レート	19/ 4-6月	18/ 4-6月	19/ 7-9月	18/ 7-9月	FY19 修正予想
円/USD	109.90	109.10	107.36	111.43	107.00
円/EUR	123.50	130.03	119.41	129.55	122.00
円/THB	3.48	3.42	3.49	3.38	3.42
円/BRL	28.02	30.27	27.05	28.24	28.16

■海外調味料・加工食品、冷凍食品実績(構成比は四捨五入)





Five Stars及び海外冷凍食品 売上高対前年増減率

タイ 約170億THB (LCベース+2%*、円ベース+5%) *内訳>調味料 +4%、加工食品 +1%

インドネシア 約2兆9,182億IDR (LCベース+13%、円ベース+11%) **ベトナム** 約3兆729億VND (LCベース▲20%、円ベース▲22%)

ブラジル 約5.4億BRL (LCベース+1%、円ベース▲4%) **フィリピン** 約42億PHP (LCベース+14%、円ベース+14%)

海外冷凍食品 LCベース+0%、円ベース▲1%

味の素株式会社 2020年3月期第2四半期 決算概要②

■セグメント別実績

【日本食品】

(単位:億円)

		19/4-9月	18/4-9月	增	減額	19/7-9月	18/7-9月	増減額	修正予想	進捗率
3	E上高	1,801	1,809		A 7	916	927	▲ 10	3,812	47%
	調味料·加工食品	905	909	*1	4	471	470	1	1,974	45%
	冷凍食品(日本)	494	493	*2	0	249	254	▲ 5	969	51%
	コーヒー類	401	406	*3	▲ 4	196	202	▲ 6	867	46%
4	業利益	147	124	*4	23	75	70	5	286	51%
	調味料·加工食品	140	145		4	74	75	▲ 1	-	-
	冷凍食品(日本)	34	18		15	18	14	4	-	-
	コーヒー類	30	17		12	9	7	1	-	-
	全社共通費	▲ 56	▲ 57		0	▲ 25	▲ 26	1	▲ 125	44%

以下、2020年3月期第2四半期累計期間に関するコメントです。増減要因については、影響額の大きい順に並べております。

- *1 家庭用は増収も、業務用はベーカリー事業等が前年を下回り、全体で前年並み。
- *2 家庭用は、「ギョーザ」シリーズや米飯の好調継続により増収。 業務用は、デザート、餃子等の主カカテゴリーの販売が拡大するも、一部製品が前年の 販促影響等を受け、減収。全体で前年並み。
- *3 スティックコーヒーやインスタントコーヒーは増収も、パーソナルサイズリキッドコーヒーの 事業縮小により減収。
- *4 調味料・加工食品は売上前年並みも、諸費用及びモア・ザン・グルメ・ホールディングス社の取得関連費用により減益。

冷凍食品は、主に家庭用の増収や業務用の値上げ効果及び生産性改善等により大幅増益。 コーヒー類は減収も、主力製品の増収や原価低減及びマーケティング費用の効率的使用等 により大幅増益。

【海外食品】

(単位:億円)

		19/4-9月	18/4-9月	増減額	19/7-9月	18/7-9月	増減額	修正予想	進捗率
10.7	売上高	2,314	2,334	▲ 19	1,166	1,181	▲ 15	4,840	47%
	調味料・加工食品	1,440	1,454	*1 ▲ 13	731	731	▲ 0	3,000	48%
	冷凍食品(海外)	536	544	*2 ▲ 8	268	278	▲ 9	1,133	47%
	加工用うま味調味料・ 甘味料	337	335	*3 2	165	170	▲ 5	704	47%
1	事業利益	253	225	*4 27	97	119	▲ 22	453	56%
Ī	冷凍食品(海外)	12	▲ 5	17	3	3	0	24	50%
Ī	全社共通費	▲ 70	▲ 74	3	▲ 34	▲ 36	2	▲ 157	44%

- <調味料·加工食品 換算為替影響>
- 19/4-9月 売上高:▲15億円、事業利益:▲0億円 19/7-9月 売上高:▲5億円、事業利益:0億円

- *1 ベトナムでの流通在庫影響や換算為替影響(▲15億円)あるも、その他法人の販売数量増や 値上げ効果等により前年並み。
- *2 北米、欧州におけるアジアン製品の継続拡大も、換算為替影響やアモイ・フード社売却影響により減収。
- *3 加工用うま味調味料は、主に海外における販売単価上昇により増収。 参考>加工用うま味調味料の売上高 259億円
- *4 調味料・加工食品は前年の値上げ効果等あるも、プロマシドール社の減損損失(▲38億円)により減益。

冷凍食品は、米国における前年の値上げ効果及び生産性改善等により大幅増益。 加工用うま味調味料は、増収及びコストダウンにより大幅増益。 参考>調味料・加工食品 ▲29、冷凍食品 +17、加工用うま味調味料 +31、甘味料 +2

【ライフサポート】

(単位:億円)

		19/4-9月	18/4-9月	増減額	19/7-9月 18/7-9月		増減額	修正予想	進捗率
37	先上高	474	543	▲ 69	232	266	▲ 34	942	50%
	動物栄養	284	372	*1 ▲ 88	134	180	▲ 46	565	50%
	化成品	177	161	*2 16	91	81	10	-	-
	その他	12	9	2	5	4	1	-	-
1	事業利益	25	49	*3 ▲ 23	8	20	▲ 12	21	122%
	動物栄養	▲ 24	10	▲ 34	▲ 18	▲ 0	▲ 17	▲ 53	45%
	化成品	65	58	7	34	30	4	-	-
	その他	▲ 1	▲ 3	2	▲ 1	▲ 2	0	-	-
١	全社共通費	▲ 14	▲ 15	1	▲ 6	▲ 7	0	▲ 31	45%

- *1 アフリカ豚コレラの世界的拡大による需要減少及び販売単価の下落により大幅減収。
- *2 主に電子材料の販売好調により増収。
- *3 動物栄養は大幅減収に伴い大幅減益。 化成品は増収に伴い増益。

【ヘルスケア】 (単位:億円)

		19/4-9月	18/4-9月	増減額		19/7-9月)/7-9月 18/7-9月		修正予想	進捗率
3	E上高	661	649	1	1	328	306	21	1,507	43%
	アミノ酸	462	434	*1 2	27	225	197	27	-	-
	その他	199	214	*2 ▲ 1	5	102	109	▲ 6	-	-
4	集利益	45	38		7	22	18	3	130	35%
	アミノ酸	55	46	*3	8	27	22	5	-	-
	その他	13	12	*4	0	5	6	▲ 0	-	-
	全社共通費	▲ 22	▲ 20	•	1	▲ 10	▲ 9	▲ 1	▲ 50	44%

- *1 主に医薬用・食品用アミノ酸の販売拡大により増収。 参考>医薬用・食品用アミノ酸 +25、製薬カスタムサービス +2
- *2 主に健康基盤食品や香粧品素材が前年を下回り減収。
- *3 製薬カスタムサービスは減益も、医薬用・食品用アミノ酸は増収に伴い大幅増益。 全体で大幅増益。

参考>医薬用・食品用アミノ酸 +13、製薬カスタムサービス ▲5

*4 減収となるも、前年並み。

【その他】

(単位:億円)

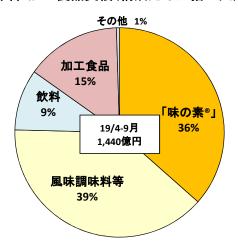
	19/4-9月	18/4-9月	増減額	19/7-9月 18/7-9月		增減額	修正予想	進捗率
売上高	135	128	*1 7	74	67	7	284	47%
事業利益	8	8	*2 ▲0	▲ 1	▲ 1	0	▲ 10	-
全社共通費	▲ 10	▲ 12	1	A 4	▲ 5	0	▲ 23	44%

- *1 主にサービス関連事業が前年を上回り増収。
- *2 前年並み。

味の素株式会社 2020年3月期第2四半期 決算概要③

2019年11月6日

参考1 海外調味料・加工食品実績(構成比は四捨五入)





参考2 地域別業績

(単位:億円)

										(早1	4:1思円)
	<売上高>	日本	k	アジ	ア	米州	₩	欧州	4	合詞	H
	日本食品	1,755	(▲ 9)	19	(0)	16	(1)	9	(△ 0)	1,801	(▲7)
	口个良吅	1,765		19		14		10		1,809	
	海外食品	74	(0)	1,218	(▲3)	832	(▲11)	189	(▲5)	2,314	(▲19)
	/世7下及印	73		1,222		843		194		2,334	
	ニノフサポート	189	(18)	38	(▲23)	135	(▲35)	110	(▲29)	474	(▲69)
ライフサポート	170		62		170		140		543		
	ヘルスケア	256	(▲16)	19	(0)	162	(17)	222	(10)	661	(11)
	**///	273		19		144		212		649	
	その他	70	(6)	64	(1)	-	-	-	-	135	(7)
	COLE	64		63		_		_		128	
	스타	2,346	(▲0)	1,361	(▲26)	1,146	(▲26)	533	(▲24)	5,387	(▲77)
合計	2,346		1,387		1,172		557		5,464		
LI	ED 40/4 00 TED	10/4 0 0 (4 4 4 4 4 5	かま							

上段:19/4-9月、下段:18/4-9月、()内は増減額。

(単位:億円)

										生. 泥口/		
<事業利益>	日本	τ.	アジ	ア	米州	H	欧	M	地域	外	合語	H
	188	(22)	13	(2)	▲0	(▲3)	2	(0)	▲ 56	(1)	147	(23)
日本食品	166		10		2		2		▲ 57		124	
海外食品	12	(6)	259	(23)	78	(19)	▲28	(▲27)	▲ 69	(5)	253	(27)
/年71.艮吅	6		235		58		▲ 0		▲ 75		225	
ライフサポート	58	(6)	A 6	(▲ 5)	1	(▲3)	▲ 14	(▲22)	▲ 13	(2)	25	(▲23)
フィンッホート	51		▲ 0		5		8		▲ 15		49	
ヘルスケア	12	(▲9)	5	(2)	31	(6)	21	(7)	▲ 24	(0)	45	(7)
*\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\	21		2		24		14		▲ 24		38	
その他	14	(▲9)	3	(8)	-	_	0	(▲0)	▲ 10	(1)	8	(▲0)
ての旭	23		4		-		1		▲ 12		8	
全社共通費	▲ 82	(8)	▲ 43	(1)	▲ 32	(0)	▲ 15	(0)	174	(▲11)	-	-
等	▲ 91		▲ 45		▲ 32		▲ 16		185		-	
合計	203	(25)	231	(33)	79	(20)	▲ 33	(▲43)	-	_	480	(34)
	178		198		59		10		-		445	

上段:19/4-9月、下段:18/4-9月、()内は増減額 全社共通費等には未実現利益消去等も含む。

[※] 本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記載は、本資料の発表日現在における将来の見通し、 計画のもととなる前提、予測を含んで記載しており、当社としてその実現を約束する趣旨のものではありません。 実際の業績は、今後様々な要因によって、大きく異なる結果となる可能性があります。

[※] 本資料には、監査を受けていない参考数値が含まれます。

[※] 本資料の金額は、億円未満を切り捨てて表示しております。

味の素株式会社 2020年3月期第2四半期 決算補足資料

2019年11月6日 修正箇所

◆当社シェアおよび市場関連情報

(1)主要製品 家庭用市場シェア(当社推定 消費者購入ベース)

調味料·加工食品

		2017	2017年度		2018年度		2019年度		
製品領域	主要ブランド	市場規模	当社シェア	市場規模	当社シェ	ア(順位)	市場規模予想	当社シェア(順位)	
		(億円)	(順位)	(億円)	4-9月	年度	(億円)	4-9月	
うま味調味料	「味の素®」、「ハイミー®」	56	90%(1位)	54	90%(1位)	90%(1位)	52	91%(1位)	
和風だしの素	「ほんだし®」	376	58%(1位)	364	57%(1位)	57%(1位)	353	57%(1位)	
コンソメ	「味の素KKコンソメ」	121	81%(1位)	118	80%(1位)	81%(1位)	120	80%(1位)	
スープ	「クノール®」	940	38%(1位)	950	35%(1位)	38%(1位)	970	36%(1位)	
マヨネーズ類	「ピュアセレクト®」	534	26%(2位)	536	26%(2位)	26%(2位)	531	27%(2位)	
合わせ調味料	「Cook Do®」、	779	30%(1位)	705	795 32%(1位)	31%(1位)	803	33%(1位)	
古かで 調味料	「Cook Do®きょうの大皿®」	'''		795				აა%(I <u>1ע</u>)	

冷凍食品

1 P. C. L. C.									
		2017年度		2018年度			2019年度		
製品領域	主要ブランド	市場規模	当社シェア	市場規模	当社シェ	ア(順位)	市場規模予想	当社シェア(順位)	
		(億円)	(順位)	(億円)	4-9月	年度	(億円)	4-9月	
ギョーザ類	「ギョーザ」等	446	48%(1位)	467	49%(1位)	49%(1位)	5%程度成長	49%(1位)	

コーヒー類										
		2017年度		2018年度			2019年度			
製品領域	ブランド	市場規模 当社シェア		市場規模 当社シェア(川		ア(順位)	市場規模予想	当社シェア(順位)		
		(億円)	(順位)	(億円)	4-9月	年度	(億円)	4-9月		
インスタント瓶	「Blendy®」、「MAXIM®」	387	5%(3位)	371	5%(3位)	5%(3位)	356	5%(3位)		
インスタント瓶詰替え	「Blendy®」、「MAXIM®」	281	41%(2位)	277	41%(2位)	40%(2位)	271	41%(2位)		
スティック	「Blendy®」スティック、 「Blendy®カフェラトリー」スティック	326	59%(1位)	328	58%(1位)	58%(1位)	338	57%(1位)		
ホームレギュラー	「ちょっと贅沢な珈琲店®」	240	16%(3位)	236	15%(3位)	16%(3位)	231	16%(3位)		
パーソナル・ レギュラー	「Blendy®」ドリップ、 「ちょっと贅沢な珈琲店®」ドリップ	199	13%(3位)	203	13%(3位)	13%(3位)	209	13%(3位)		

(2)日本食品 家庭用/業務用比率*1

(単位	:	億円)
-----	---	----	---

		2017年度	18/4-9月	2018年度	19/4-9月
調味料・加工食品*2	売上高	1,902	909	1,910	905
	家庭用	54%	51%	54%	52%
	業務用	46%	49%	46%	48%
	売上高	998	486	965	487
冷凍食品*3	家庭用	56%	55%	54%	57%
	業務用	44%	45%	46%	43%
	売上高	964	422	909	417
コーヒー類*4	家庭用	75%	72%	75%	70%
	業務用	25%	28%	25%	30%

(3) 北米の日本食・アジア食の冷凍食品 当社推定市場規模および市場シェア

	2017年度	2018年度	2019年度予想
市場規模*1(百万USD)	643	655	4-5%程度成長
味の素フーズ・ノースアメリカ社	30%(1位)	33%(1位)	-

^{*1} 除くクラブストア向け、PB

味の素株式会社 2020年3月期第2四半期 決算補足資料

2019年11月6日 修正箇所

(4)MSG、核酸系調味料 当社推定市場規模

	2017年度				2018年度			
	中国	その他	計	当社シェア	中国	その他	計	当社シェア
MSG(チトン)	1,640	1,570	3,210*1	約20%	1,660	1,600	3,260*2	約20%
核酸系調味料(千١٠)	49 約30%				-	_	54	約25%

^{*1} 家庭用:60%弱、加工食品メーカー向け:40%強

(5)アミノ酸系甘味料アスパルテーム 当社推定市場規模

	2017	年度	2018	年度	2019年度予想	
	市場規模	当社シェア	市場規模	当社シェア	市場規模	当社シェア
アスパルテーム(チトン)	26.0前後	30%弱	28.0前後	30%弱	29.0前後	-

(6)飼料用アミノ酸 市況および当社推定市場規模

(0)が行う(1) (1) 版 (1) (2000 (1) 日本)にたい。 (1) (2000 (1) 日本)にたい。 (2000 (1) 日本)にない。 (2000 (1) 日本)にはい。 (2000 (1) 日本)にない。 (2000 (1) 日本)にはい。 (2000 (1) 日本)にはい。 (2000 (1) 日本)にはい。 (2000									
		2017年度	18/4-9月	2018年度	19/4-6月	19/4-9月	19/10-20/3月 予想*2	2019年度 予想*2	
スプレッド(USD/ST)*1		195	210	195	170	165	150-200	150-200	
市場価格	リジン	1.40	1.40	1.40	1.35	1.35	1.25前後	1.30前後	
(USD/kg•	スレオニン	1.70	1.55	1.55	1.55	1.55	1.50前後	1.50前後	
CIFベース)	トリプトファン	11.00	11.00	9.50	7.50	7.00	6.50前後	6.50前後	
	リジン	2,400前後		2,600前後				/	
	当社シェア	15%前後		10%前後					
市場規模	スレオニン	640前後		700前後					
(千)	当社シェア	20%前後		10%前後					
	トリプトファン	37前後		41前後					
	当社シェア	25%前後		25%前後	/	/	V	/	

^{*1} シカゴ商品取引所(CBOT)の大豆粕とトウモロコシの価格差

◆セグメント別SG&A、設備投資内訳

(1)減価償却費

(単位:億円)

	2017年度	18/4-9月	2018年度	19/4-9月	2019年度予想
日本食品	122	64	131	61	139
海外食品	196	98	201	99	220
ライフサポート	63	27	53	25	63
ヘルスケア	72	37	73	42	102
その他	11	11	13	21	16
全社	42	21	51	16	58
計	509	259	524	267	598

(単位:億円) (2)設備投資

\-/ ux um ux x					(TIME 1)
	2017年度	18/4-9月	2018年度	19/4-9月	2019年度予想
日本食品	168	78	197	106	273
海外食品	311	79	274	119	297
ライフサポート	66	23	56	18	50
ヘルスケア	160	53	161	45	134
その他	32	11	13	4	48
全社	55	40	91	18	13
計	794	287	796	313	815

(3) 研究開発費					(単位:億円)
	2017年度	18/4-9月	2018年度	19/4-9月	2019年度予想
日本食品	34	17	35	17	41
海外食品	37	18	36	18	39
ライフサポート	52	27	54	23	47
ヘルスケア	25	15	29	18	39
その他	8	1	2	1	3
全社	119	62	120	60	118
計	278	142	278	138	287

^{*2} 家庭用:60%弱、加工食品メーカー向け:40%強

^{*2} 市場規模については、豚コレラの影響により不確定要素が多く市場予想が困難なため、非開示としております。